「身体的拘束ゼロ宣言」

私たちは、患者様一人ひとりの権利と尊厳を守り、
より良い医療・看護を実現するために、身体的拘束
ゼロに向けて全力で取り組んでいます



1 私たちは身体的拘束とは何かを常に考え、拘束をしないケアの実践に努めます

2 私たちは身体的拘束を限りなくゼロに近づけるよう努めます

3 私たちは身体的拘束を必要としない環境作りを考え、改善していくよう努めます

4 私たちは医療・看護・介護技術の向上に努め、全職員の意識向上を図るよう努めます

5 やむを得ず身体的拘束を行う場合は、「切迫性」「非代替性」「一時性」の要件をすべて満たした場合のみ同意を得て行います

社会医療法人社団　順心会
順心淡路病院
院　長　松井祥治

